生物多様性シンポジウム2025

自然と人とビジネスが 共に進化するふくおか

2025.
11.25.
13:30 -16:30

気候変動や生物多様性の減少が身近な課題となるいま、経済活動を通じて自然と共生する「ネイチャーポジティブ」への転換が求められています。本シンポジウムでは、世界と日本の最新動向を踏まえ、自然と都市の距離が近い福岡から、企業・行政・市民がともに描く新たなビジネスと地域の可能性を探ります。自然資源を守るだけでなく回復させ、人と地域を元気にする持続可能な未来への一歩を、ともに踏み出しましょう。

会場

電気ビル共創館 3階 カンファレンスルームA 福岡市中央区渡辺通2-1-82



入場無料 参加申し込みはこちら ^{先着100名}

第1部 ネイチャーポジティブ実践のご紹介



ネイチャーポジティブを みんなで目指すためのWin-Winの戦略 九州大学大学院芸術工学研究院准教授 木藤健二郎



事例•技術紹介



沖雅之 株式会社八女流 代表取締役



中野 勇人



大野隆 株式会社肥後銀行 地域振興部長

アクションと産学金



舛田 陽介 株式会社シンク・ネイチャー 取締役社長COO

第2部 情報交換会

基調講演者・事例紹介者・参加者が交流しながら意見を共有するグループセッションを実施します。 各グループにはファシリテーターが付き、質疑応答やディスカッションを行います。

こんな方におす<mark>すめ</mark>

- ・自然とともにあるまちづくり・ビジネスづくりに関心がある方
- ・先進的な企業・地域の取り組みから、実践のヒントを得たい方
- ・ネイチャーポジティブを自分たちの地域や仕事で実践してみたい方
- ・企業・自治体・地域団体など、異なるセクターの人たちと連携のきっかけをつくりたい方

プログラム

第1部 ネイチャーポジティブ実践のご紹介

13:00 開場

オープニング 13:30

基調講演 13:45

事例:技術紹介

第2部 情報交換会

テーマ別情報交換会 15:55

クロージング 16:30

自由交流時間(~17:00)

基調講演 ネイチャーポジティブを みんなで目指すためのWin-Winの戦略

木藤健二郎

九州大学大学院芸術工学研究院准教授

生物多様性の損失を止め、反転させるネイチャーポジティブ の実現に向けて、我が国では2030年までに陸と海の30% 以上を健全な生態系として保全する「30by30」を目標にか かげています。その実現のためには、公的な保護地域の拡充 だけでなく、民間を含むみんなで取り組むことが重要となり ます。30by30の実現に向けた具体策の一つである民間が取 り組む「自然共生サイト」の事例、海外での公民連携による豊 かで持続的なまちづくり事例、福岡市などで進む身近な自然 保全活動の動向を紹介します。そしてこれらを比較しながら、 地球やまちの生物多様性と、企業や地域社会の経済的利益 の双方を高める「Win-Win」の戦略という視点を共有します。 さらに、みんなの取り組みが、みんなの街・地球を方向付ける というマインドや知見の共有によって、自然共生と事業との接 点探しや実務上の課題を克服していくことを提案します。

情報交換会

今回のシンポジウムには、多様な自然に多様な方法でネイチ ャーポジティブなアプローチを試みる実践者の皆様をお招き しています。まちづくり・山・海・グリーンインフラと金融連携・ 効果測定の5つのテーマで、質疑応答やディスカッションを 行います。

※参加申込時に、関心のあるテーマおよび質問事項を記入してください。その 情報をもとに当日のグループ分けを行い、有意義な意見交換を促進します。



アクセス



電気ビル共創館 3階 カンファレンスルームA

電車

西鉄薬院駅より徒歩7分

地下鉄

七隈線 渡辺通駅(電気ビル本館 B2Fへ直結)

バス

JR博多駅バス停Aより乗車→渡辺通1丁目降車すぐ 天神大丸前バス停4より乗車→渡辺通1丁目降車すぐ

研修実施

シンポジウムの次は、学びを実践へ。

現場での体験を通して、ネイチャーポジティブビジネス実現の一歩を踏み出すための2種類の研修を行います。

対象:ネイチャー・ポジティブビジネスにご関心のある経営層・実務者の方 / 定員:各回20名程度 / 参加費:無料



経営層向け

1月開催!

ネイチャーポジティブビジネスの展開を学ぶ 有明海の自然と向き合う経営とは-

夜明茶屋·有明海(柳川市内) 講師:金子英典さん



実務者向け

2月開催!

放置竹林を価値に変える

-自然資本マネジメントの現場と実践ー

株式会社竹次郎·竹林(糸島市内) 講師:古賀貴大さん



